

Web Caster V110

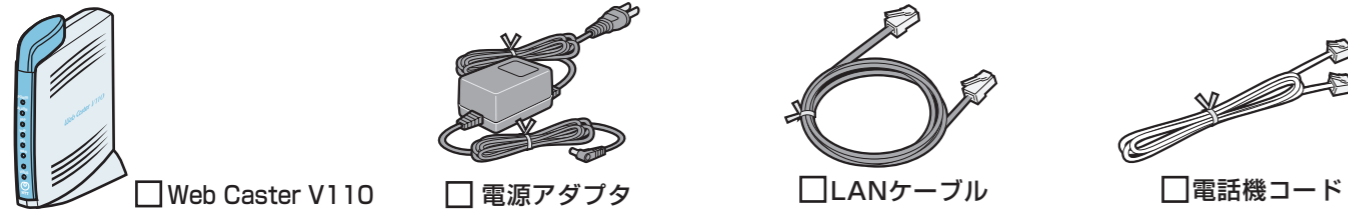
クイックインストールガイド

インターネット、IP電話を利用するまでの設定についてはこちらをご覧ください。さらに、無線LANをご利用の方は「取扱説明書」の「6.無線LANを利用する」をご参照ください。

※セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られたり、不正に侵入される恐れがありますので、本商品のセキュリティに関する設定を行ってからご使用ください。

1.必要なものを確認する

セットに含まれているもの

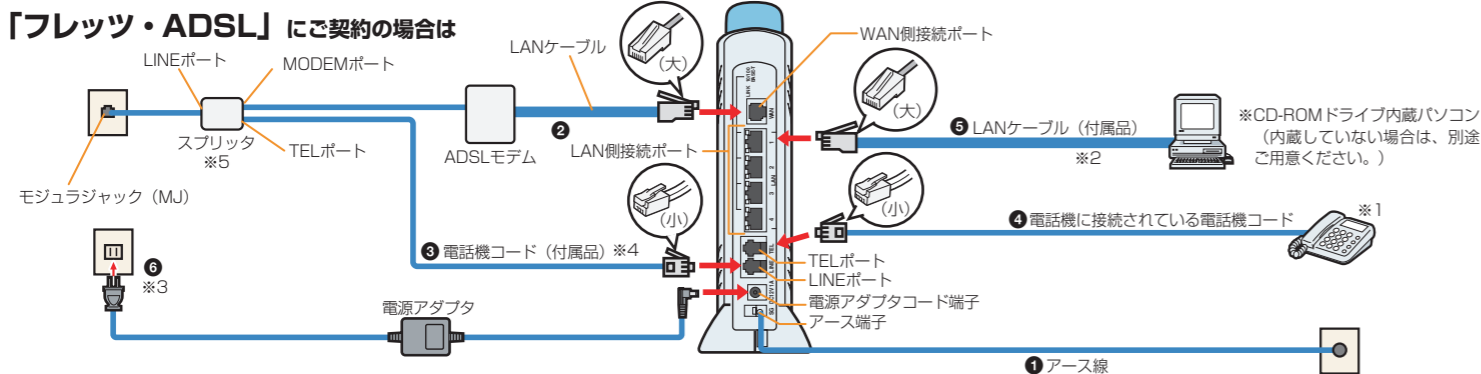


お客様にご用意いただくもの

- プロバイダの設定情報
- 開通のご案内
- パソコン
- LANボード (LANカード)
※LANインターフェース内蔵のパソコンの場合は必要ありません。
- 電話機
※IP電話をご利用になる場合は必ずご準備ください。
※ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等は接続できません。
※電話機コードもご用意ください。

- 「フレッツ・ADSL」にご契約の場合は
- スプリッタ
※加入電話をご利用にならない場合は必要ありません。
 - ADSLモデム
※LANケーブルもご用意ください。
- 「Bフレッツ」にご契約の場合は
- 「Bフレッツ」をご契約の場合は当社が提供している装置 (VDSLモデム、回線終端装置など) をご用意ください。

2.接続して電源を入れる



- ルータ機能を持つADSLモデム (MNV、NV、NV給等) におけるインターネット接続の設定は、行わないでください。
- 【手順】
- ① アース線を接続します。
※アース線は付属されていません。別途ご準備ください。
 - ② ADSLモデムのLANポートと本商品のWANポートをLANケーブルで接続します。
 - ③ スプリッタのTELポートと本商品のLINEポートを電話機コードで接続します。
 - ④ 本商品のTELポートと電話機をお客様の電話機コードで接続します。
 - ⑤ 本商品のLANポートとパソコンをLANケーブルで接続します。
 - ⑥ WebCasterV110の電源アダプタを接続します。

※1: 電話機のハンドセット (受話器) をとって「ツーン」という発音音が聞こえたら、電話機の接続確認は終了です。
 ※2: LANケーブルはストレートケーブルを使用してください。本商品の電源をいれたあとにLAN側接続ポートのランプが緑点灯することを確認してください。
 ※3: ADSLモデム→本商品→パソコンの順に電源を入れます。
 ※4: 本商品に加入電話回線を接続しない場合は、緊急通報 (110、119等) へはかけられません。
 ※5: 加入電話をご利用にならない場合は必要ありません。モジュラージャックとADSLモデムを直接接続してください。

お問い合わせ先

使い方でご不明な点がございましたら、下記へお気軽にご相談ください。

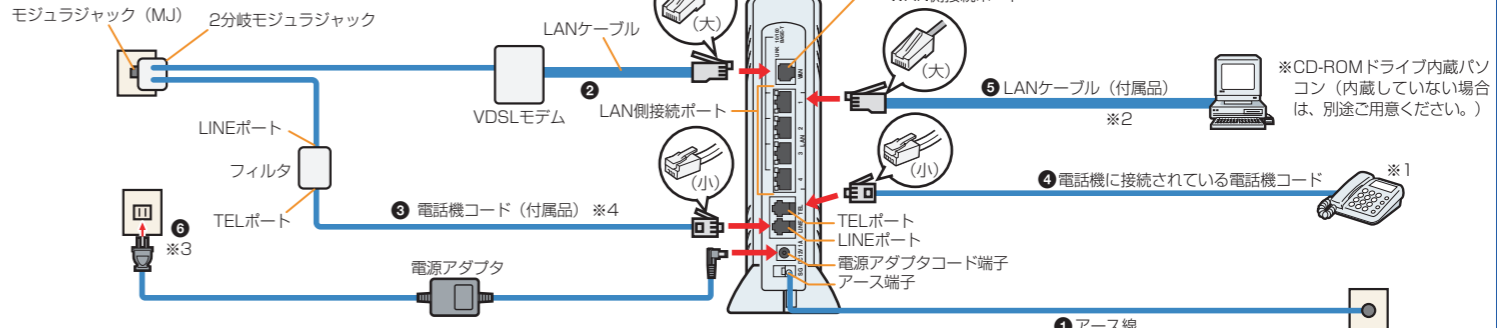
(2009年10月現在)

- NTT東日本エリア (北海道、東北、関東、甲信越地区) でお利用のお客様
- 本商品の取り扱いに関するお問い合わせ
☎0120-710444 (9:00~21:00)
携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合 (通話料金がかかります)
03-5667-7200
年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。
 - パソコンの接続・設定等に関するお問い合わせ
☎0120-275466 (9:00~21:00 年中無休)
携帯電話からご利用の場合 (9:00~21:00 年中無休) (通話料金がかかります)
0570-064074
※PHS・050IP電話からはご利用いただけません。
 - 故障に関するお問い合わせ
☎0120-242751 (24時間 年中無休*)
※17:00~翌日9:00までは、録音にて受付しており順次対応いたします。
※故障修理等の対応時間は9:00~17:00です。

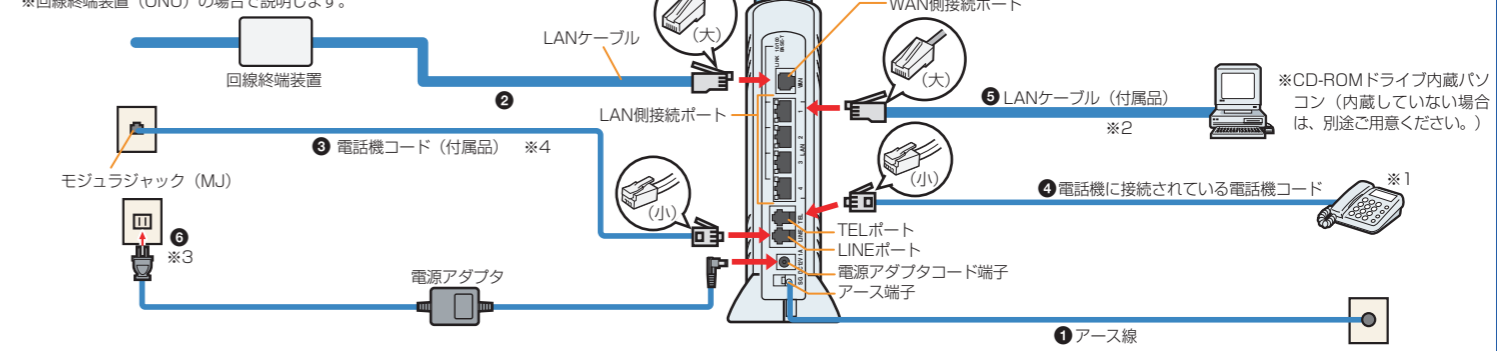
- NTT西日本エリア (東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区) でお利用のお客様
- 本商品の取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
☎0120-248995*
※携帯電話・PHSからもご利用可能です。
 - 受付時間
・本商品の取り扱いに関するお問い合わせ: 9:00~17:00
年末年始12月29日~1月3日は休業とさせていただきます。
・故障に関するお問い合わせ: 24時間 (年中無休*)
※17:00~翌日9:00までは、録音にて受付しており順次対応いたします。
※故障修理等の対応時間は9:00~17:00です。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

「Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式)」にご契約の場合は



「Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式以外)」にご契約の場合は

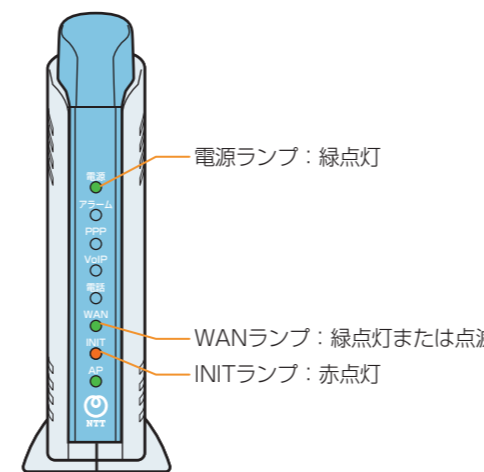


- 【手順】
- ① アース線を接続します。
※アース線は付属されていません。別途ご準備ください。
 - ② VDSLモデム/回線終端装置のLANポートと本商品のWANポートをLANケーブルで接続します。
 - ③ (VDSLモデムの場合) 2分岐モジュラージャックとフィルタのLINEポートを電話機コードで接続し、フィルタのTELポートと本商品のLINEポートを同じく電話機コードで接続します。
 - ④ 本商品のTELポートと電話機をお客様の電話機コードで接続します。
 - ⑤ 本商品のLANポートとパソコンをLANケーブルで接続します。
 - ⑥ Web Caster V110の電源アダプタを接続します。

※1: 電話機のハンドセット (受話器) をとって「ツーン」という発音音が聞こえたら、電話機の接続確認は終了です。
 ※2: LANケーブルはストレートケーブルを使用してください。本商品の電源をいれたあとにLAN側接続ポートのランプが緑点灯することを確認してください。
 ※3: VDSLモデム/回線終端装置→本商品→パソコンの順に電源を入れます。※4: 本商品に加入電話回線を接続しない場合は、緊急通報 (110、119等) へはかけられません。

3.ランプの点灯を確認する

本商品のランプが下図のようになっていることを確認してください。



※ランプの状態が異なる場合は、「2.接続して電源を入れる」の手順をもう一度ご確認ください。

【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方 (色)	本商品の状態
電源ランプ	消灯	本商品に電源が入っていないとき*2
	点灯 (緑)	本商品に電源が入っているとき
アラームランプ	消灯	正常な状態
	点灯 (赤)	装置障害*2
PPPランプ	消灯	オフライン状態のとき*2
	点灯 (緑)	1セッション接続中
VoIPランプ	点灯 (橙)	2セッション接続中
	点滅 (緑)	IP電話がご利用できない状態のとき*2
電話ランプ	点灯 (緑)	IP電話がご利用可能のとき
	点滅 (緑)	IP電話で通話中/着信中/呼出中
	消灯	加入電話がご利用できない状態のとき*2 ※本商品に加入電話回線を接続していない時も「消灯」になります。
WANランプ	点灯 (橙)	加入電話で通話中/着信中/呼出中
	消灯	WAN回線がご利用できない状態のとき*2
INITランプ	点灯 (緑)	WAN回線がご利用可能のとき
	点滅 (緑)	WAN回線でデータ通信中
APランプ	消灯	通常の状態
	点灯 (赤)	初期設定状態*2
	常に消灯	本商品では未使用

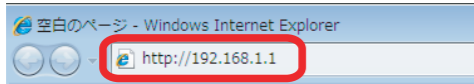
*1 本商品に電源を投入する際、全ランプが1度点灯いたします。
 *2 取扱説明書の「7章 お困りのときには」を参照してください。

4. インターネット接続をする (取扱説明書「本商品の設定方法」参照)

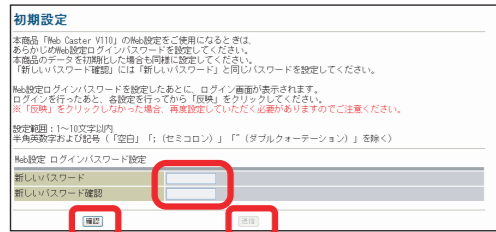
例としてWindows Vista® の設定方法を記載しています。
※お使いになっているパソコンのOSや画面設定によっては表示が異なる場合があります。

- 1 本商品に接続したパソコンでInternet Explorerを起動します。
※利用可能ブラウザは以下になります。
・Windows®の場合：Internet Explorer 5.5 (サービスパック2)、Internet Explorer 6またはInternet Explorer 7

- 2 アドレスバーに「http://192.168.1.1」と入力し、「Enter」キーを押下します。



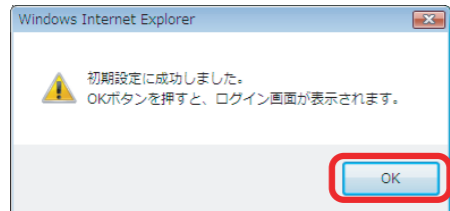
- 3 「初期設定」画面が表示されますので、Web 設定ログインパスワードを入力します。入力が完了したら「確認」「送信」の順にクリックします。



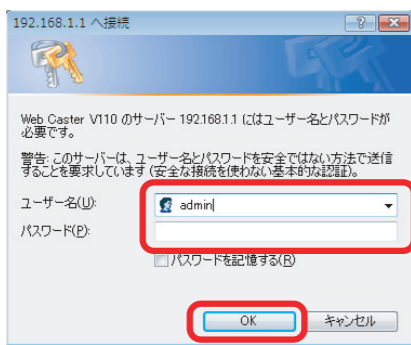
Web設定ログインパスワード

パスワードは忘れないようにお手元に記録しておくことをお勧めします。
忘れた場合は、本商品を初期化して設定をはじめからやり直してください。

- 4 下記のような画面が表示されます。「OK」をクリックします。



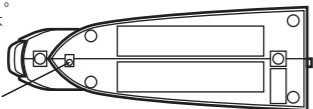
- 5 本商品にログインするため、「ユーザー名」に「admin」と、「パスワード」に手順4で設定したパスワードを入力します。
※「ユーザー名」は「admin」固定です。



本商品の初期化

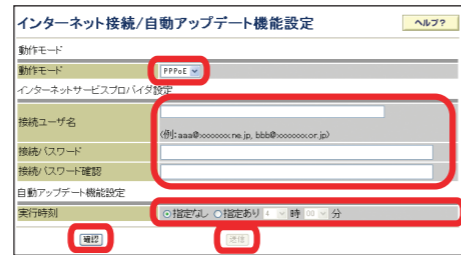
初期化とは、本商品に設定した内容を消去して初期設定状態に戻すことをいいます。
本商品が正常に動作しない場合や今までとは異なる回線に接続し直す場合は、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。
いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、初期設定状態に戻りますのでご注意ください。(IP電話に関する設定もすべて消去される)

- 1 いったん本商品の電源アダプタを抜きます。
- 2 本商品の底面にあるRESETスイッチを押しながら電源を入れ、INITランプが赤(点灯)になるまで押し続けてください。
INITランプが赤点灯になれば、初期化は完了です。
※初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。



●本商品に設定する接続ユーザ名や接続パスワードは重要な個人情報です。本商品を当社に返却したり破棄したりする場合は、本商品の利用をやめる際は必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。

- 6 「インターネット接続/自動アップデート機能設定」画面が表示されます。プロバイダから通知された設定情報をみながら設定します。入力が完了したら「確認」「送信」の順にクリックします。



動作モード：
ネットワークへ接続するときの接続方法を設定します。 PPPoEを選択してください。

※「DHCP」または「固定IP」を選択する場合は、取扱説明書の「本商品の設定方法」を参照してください。

接続ユーザ名：
プロバイダから通知された設定情報にしたがって「接続ユーザ名」(例 aaa@xxxxxxx.ne.jp)を入力します。

※プロバイダの設定資料によっては「接続ユーザ名」を「ユーザ名」や「ユーザID」と表記している場合もあります。

※設定内容の詳細についてはご加入のプロバイダへお問い合わせください。

接続パスワード：
プロバイダの設定資料にしたがって「パスワード」を入力します。また、「接続パスワード確認」も同様に入力します。

※手順3で入力した「ユーザー名：admin」「パスワード」とは異なりますのでご注意ください。

実行時刻：
ファームウェアの自動バージョンアップを行う時刻です。「指定なし」の場合は4時～5時の間で設定されます。

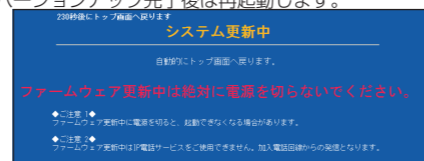
※本商品の電源を切らないでください。バージョンアップができません。

※バージョンアップ実行中(数分間)はインターネット接続が切断されます。

- 7 本商品のファームウェアの状況を確認します。



最新のファームウェアがサーバにあった場合には、ファームウェアのバージョンアップを行います。バージョンアップ中は、アラーム、PPP、VoIP、電話ランプが同時にゆっくりと点滅します。
バージョンアップ完了後は再起動します。

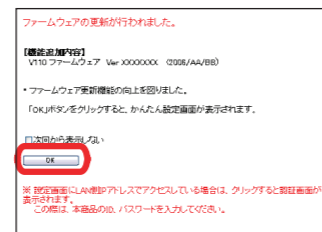


最新のファームウェアがなかった場合にも、本商品は再起動します。

STOP お願い

- バージョンアップ中、再起動中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。

本商品の再起動完了後に以下の画面が表示されます。「OK」をクリックしてください。

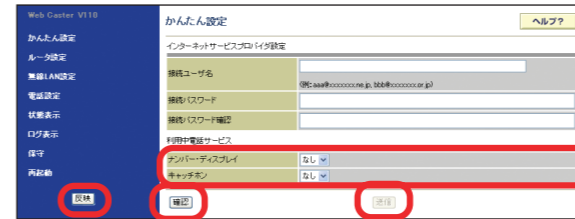


※表示画面はファームウェアの更新内容によって変化します。

- ファームウェアがすでに最新版の場合は、再起動完了後に「かんたん設定」画面が表示されます。

お知らせ

- 8 ナンバー・ディスプレイ対応機器を使用する場合、キャッチホンに契約している場合に設定します。
設定が完了したら「確認」「送信」「反映」の順にボタンをクリックします。



接続ユーザ名：

接続パスワード：

手順6で入力したものが設定されます。

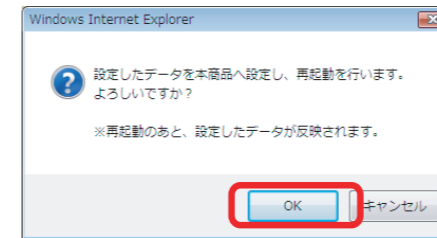
ナンバー・ディスプレイ：

キャッチホン：

ナンバー・ディスプレイ対応機器を使用する場合、キャッチホンに契約している場合に設定します。

※手順5で入力した「ユーザー名：admin」「パスワード」とは異なりますのでご注意ください。

- 9 設定したデータを本商品に設定するために再起動を求められますので、「OK」をクリックします。



5. IP電話の設定をする

— IP 電話設定

IP電話をご利用いただくためには、別途プロバイダとのIP電話サービス契約および本商品へのIP電話設定が必要です。

本商品へのIP電話設定は、プロバイダのホームページ等から自動的に行うことができます。ただし、プロバイダによっては別途プロバイダから送付された設定情報を本商品の設定画面から入力していただく必要があります。本商品の設定画面からIP電話設定を行うようにプロバイダから指示されている場合のみ、下記の記載に従って各項目の設定を行ってください。

IP電話の設定方法は各プロバイダのIP電話サービスにより異なりますので、ご契約のプロバイダのホームページ等でご確認のうえ、設定を行ってください。なお、本商品の「対応プロバイダ」が提供するIP電話サービスのホームページは、下記のURLからアクセス可能です。

- [NTT東日本] <http://flets.com/ipphone/pbd.html>
- [NTT西日本] <http://flets-w.com/ipphone/provider/index.html>

※必ずインターネットへ接続した後には設定してください。

- 1 Webブラウザを起動し、メニューの「電話設定」-「IP電話設定情報」からIP電話サービスに接続するための設定を行います。



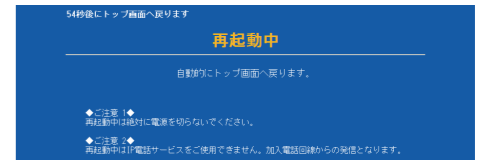
- 2 入力が完了したら「確認」「送信」「反映」の順にボタンをクリックします。設定内容が保存され、本商品が再起動します。
本商品前面のVoIPランプが緑点灯すれば、IP電話が利用可能となります。

さらに、無線LANをご利用の場合は「取扱説明書」の「無線LANを利用する」も合わせて参照してください。

- 1 SIPサーバアドレス
- 2 SIPサーバポート番号
- 3 REGISTERサーバアドレス
- 4 REGISTERサーバポート番号
- 5 SIPドメイン名
- 6 ユーザID
- 7 パスワード
- 8 IP電話番号
- 9 市外局番
- 10 アップデート確認URL

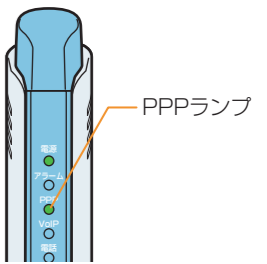
プロバイダから指定されたSIPサーバアドレスを入力してください。
プロバイダから指定されたSIPサーバポート番号を入力してください。初期値として5060が入力されています。プロバイダから特に指定されていない場合は、変更しないでください。
プロバイダから指定されたREGISTERサーバアドレスを入力してください。
プロバイダから指定されたREGISTERサーバポート番号を入力してください。初期値として5060が入力されています。プロバイダから特に指定されていない場合は、変更しないでください。
プロバイダから指定されたSIPドメイン名を入力してください。
プロバイダから指定されたIP電話用のユーザIDを入力してください。
プロバイダから指定されたIP電話用のパスワードを入力してください。
プロバイダから指定されたIP電話番号を入力してください。(例) [05011112222] (数字のみ)
契約している加入電話の市外局番を入力してください。
初期値として「http://www.cpeinfo.jp/」が入力されています。プロバイダから特に指定されていない場合は、変更しないでください。

- 10 本商品が再起動しますので完了するまでお待ちください。(再起動している間、本商品の電源は切らないでください)。再起動が完了すれば「かんたん設定」画面が表示されます。



注意 ●この間、電源をOFFにしないでください。回復不能な故障の原因となります

- 11 PPPランプが緑点灯していることを確認してください。



- 12 インターネットに接続して接続状態を確認してください。WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、インターネット上のホームページを開きます。
例) <http://www.ntt.co.jp>